



## 情報教育推進課「どんどん使おうICT!」

本校では、小・中学部は、GIGAスクール構想より貸与されたipadが児童生徒一人一台ずつ、高等部は、貸出できるChromebookやipadが90台以上あり、ICT環境が充実して整えられおり、その中で、児童生徒は、ICTを活用して授業や学習に取り組んでいます。

小学部では、主に国語・算数の授業で活用しています。パズルやしりとりなど、遊びから始められるアプリや数の学習や平仮名や片仮名、漢字など文字や言葉の学習ができるアプリなど、児童の実態に応じて学習を進めている児童もいます。

中学部では、国語・数学に加え、進路学習などでもICTを活用しています。生徒は、ipadで進路の適正チェックをして、自分の進路について考えました。

高等部では、Googleworkspaceのスプレッドシートを使って、シードバンクの観察記録を行っています。観察には、ipadを使用しています。写真を撮影して表に貼り付け、花や葉の色や形を記録しています。

今後もICTをどんどん活用して、児童生徒に寄り添った支援を行ったり、理解や気づきを促すような効果的な支援を行ったりしていきたいと思ひます。

(情報教育推進課 稲熊 克則)



【シードバンクの観察記録 スプレッドシート】  
大学の先生と一緒にスプレッドシートの協働編集機能を活用して、観察記録を共有しています。離れていてもリアルタイムに記録の情報が共有できるのがいいですね。

## 本校自慢の「麻活」 地域とつながり、地域で学ぶ

本校では、麻機を題材とした授業づくりに取り組んでいます。小学部では、麻機の自然に触れ、「もっとやりたい。」と夢中になって活動しています。児童たちの夢中になって取り組む意欲が、中学部や高等部での働く意欲へつながると考えます。中学部は、麻機の自然を調べています。生き物がすみやすい環境になるように、あさはた緑地公園の小川の草抜きや土砂のかき出しを行いました。高等部は、作業製品の販売会を行いました。あさはたふれあい夏祭りでの販売会では、自分たちが作った製品をお客様に手渡し喜んでいただき、達成感あふれる笑顔が見られました。

小学部 「歩く・遊ぶ・知る」	中学部 「調べる・伝える」	高等部 「知る・実践・発信」「働く」
 <p>あさはた緑地公園で友達と夢中になって遊ぶ児童たち</p>	 <p>あさはたセンターハウスの方と協力して作業に取り組む生徒たち</p>	 <p>あさはたふれあい夏祭りで野菜を販売する生徒たち</p>

(つながる麻活推進課 深澤 雄紀)

## 小学部～みんなとげんきにじぶんから～

小学部では、「自分のことは自分でやろう!」や「リーダーとして頑張ろう!」など、一人一人の児童が目的をもち、みんなと一緒に体を動かして自分から活動に取り組む姿を目指しています。児童の特性に合わせた支援を行い、実際の体験を通して、意欲をもって人と関わりながらやり遂げる力を身に付けられるようにしていきます。また、将来の自立に向けて身の回りのことに毎日取り組み、自分のことを自分でやろうという気持ちづくりをしていきます。



友達と協力して「一年生を迎える会」を成功させました【6年生】



かばんに自分で荷物を入れています【1年生】

(小学部主事 大橋美智代)

## 中学部 ～作業学習について～

中学部の作業学習は、毎週火・金曜日の午前中に授業を行っています。今年度は6種目の作業班(紙すき、紙工、クラフトバンド、織り、編み、縫製、農園芸)で構成され、作業見学や体験の後、各作業班に所属し、3学年縦割り学習に取り組んでいます(原則として、1年間1作業班で、中学部3年間で3種目の作業班を経験します)。

1年生は初めて体験する作業学習の中で、作業する(働く)楽しみを味わいながら、作業活動への興味や関心を高め、基本的態度や姿勢を身に付けます。2年生は作業経験を積み重ね、進んで作業に取り組む姿勢や作業工程を遂行する力を確かなものにする。3年生はこれまで身に付けた力を発揮しながら、最上級生として後輩に手本の姿を示しながら、自信を持って作業を行うとともに、働く人に向けての気持ちを高めていくことを目標に取り組んでいます。

また、それぞれの作業班で挨拶や返事、報告、準備、片付けなどの諸活動や、製品調査⇒製品づくり⇒評価改善⇒製品販売といった一連の学習の流れを通して、活動に取り組む意味付けや価値付けを教師や仲間と共に行い、生徒たちの働く意欲を高めています。

(中学部主事 郡 哲也)

## 高等部の作業学習 ～『働く喜びを感じる姿』をめざして～

高等部段階は、「社会自立とともに生涯学習の基礎を築く時期」と位置付けられます。様々な教育活動の中でも、作業学習はこれを総合的に学習する大切な機会です。高等部1年生から3年生合同で取り組む作業学習では、今年度も9つの作業班(木工、印刷、革工芸、工芸、栽培、メンテナンス、リサイクル、遊水地再生事業、生活エコロジー)を設定しています。「ものづくり」や「サービス」などの諸活動を通し、働くために必要となる知識や技能、意欲、態度等の基礎・基本を学習します。

また、本校の地域性を活かして、麻機遊水地に見られる蓮の花や蓮根、カヤネズミ(あさちゅ～)などの動植物をモチーフとした製品開発をしたり、遊水地の環境保全に取り組む各種企業や団体と協力して遊歩道の整備をしたり、地域の一員として自分たちができることにも積極的に取り組んでいます。



### 【遊水地再生事業班】

・静岡県土木事務所職員様から、麻機遊水地の環境整備を依頼され行っています。

(高等部主事 青山 和幸)



れんこん型鍋敷き

【本校への連絡】 電話 054-245-8191 FAX 054-245-9983

E-mail shizuokakita-sh@edu.pref.shizuoka.jp 地域連携課

○ホームページをぜひ御覧ください!

静岡北特別支援学校

検索



本校HP QRコード